

(様式第13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	病院長 富田 勝郎
閲覧担当者氏名	総務課長 神村 茂
閲覧の求めに応じる場所	病院資料閲覧室

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数		延	0件
閲覧者別	医師	延	0件
	歯科医師	延	0件
	国	延	0件
	地方公共団体	延	0件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	65.03%	算定期間	平成19年4月1日～平成20年3月31日
算出根拠	A: 紹介患者の数	11,262人	
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数	7,524人	
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数	559人	
	D: 初診の患者の数	22,224人	

(注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて少数点以下第1位まで記入すること。

2 A、B、C、Dは、それぞれ延数を記入すること。

規則第 9 条の 2 3 及び第 1 1 条各号に掲げる体制の確保状況

① 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有 (1 名)
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有 (1 名)
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有
<ul style="list-style-type: none"> ・ 所属職員： 専任 1 名 兼任 1 3 名 ・ 活動の主な内容 <ul style="list-style-type: none"> (1) 医療に係る安全管理対策及び医療事故防止対策の企画及び立案に関する事 (2) 医療事故防止マニュアルの作成等に関する事 (3) 安全管理のための教育及び研修の企画及び運営に関する事 (4) アクシデント及びインシデント報告の調査及び分析に関する事 (5) リスクマネジャーとの連絡調整に関する事 (6) 医療事故等に係る診療録及び看護記録等の記載状況の確認及び指導に関する事 (7) 患者及び家族等への説明等、医療事故発生時の対応状況の確認及び指導に関する事 (8) 医療事故等に係る原因究明の確認及び指導に関する事 (9) 金沢大学附属病院医療安全管理委員会で用いられる資料及び議事録の作成、保存 その他当該委員会の事務に関する事 (10) その他医療に係る安全管理対策及び医療事故防止対策に関する事 <p>※医療事故発生時の対応並びに医療訴訟及び診療情報提供に関する事項を除く</p>	
④ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有
<ul style="list-style-type: none"> ・ 指針の主な内容 <ul style="list-style-type: none"> (1) 職員ひとりひとりが安全管理に関する認識を高め、医療事故防止に積極的に取り組むと同時に、病院全体としても組織的に医療に係る安全管理及び医療事故防止に取り組む、医療事故等の未然の防止を目指す。 (2) 医療安全管理委員会、医療安全管理部、医療安全管理者、リスクマネジャー等による医療安全管理体制を整備し、病院全体として医療事故防止及び医療全体の質の向上に努める。 (3) 医療安全管理のための研修等を企画し、病院全職員が年 2 回以上受講できるようにする。 (4) 「医療事故防止マニュアル」の作成、医療事故等の報告事例の検討など、医療安全の確保を目的とした改善方策を実施する。 (5) 医療事故等が発生した場合においては「医療事故防止マニュアル」に沿って対応し、医療上の最善の処置を講ずる。また、患者及び家族等に対して事実を速やかにわかりやすく説明する。 (6) 患者との信頼関係を築くため、また、開かれた医療を推進するため、情報の開示及び提供に積極的に対応していく。 (7) 患者相談室を設置し、患者及び家族からの医療安全に関する要望、苦情及び不満を真摯 	

に受け止め、その解決に尽力する。

⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況

年 12 回

・ 活動の主な内容

- (1) 医療に係る安全管理対策に関すること
- (2) 医療事故防止対策に関すること
- (3) 安全管理のための教育及び研修に関すること
- (4) 発生した医療事故の原因の分析及び改善策等に関すること
- (5) その他医療に係る安全管理及び医療事故防止に関すること

※院内感染対策委員会が所掌する事項を除く

⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況

年 6 回

・ 研修の主な内容

- (1) 講演会 『手術に関連した継続薬剤の注意点』
6月29日 講師：河原昌美（本院副薬剤部長）
- (2) 講演会 『検査と医療安全①MRI検査について②PET-CT検査について』
7月24日 講師：①辻井秀夫（本院放射線部副技師長）
②中嶋憲一（本学大学院医学系研究科准教授）
- (3) セミナー 『輸液に関する安全セミナー』
9月3日 講師：岩原良晴（大塚製薬輸液情報センター）
- (4) セミナー 『飯塚病院のTQM・QC活動』
9月20日 講師：花岡夏子（麻生飯塚病院 看護担当副院長兼看護部長）
- (5) 講演会 『医療従事者の法的責任』
10月10日 講師：松本哲哉（弁護士）
- (6) 講演会 『患者の誤った行動と医師・看護師の責任』
2月6日 講師：若杉幸平（弁護士）

⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況

<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機関内における事故報告等の整備（有） ・ その他の改善のための方策の主な内容 <p>○事故報告等の分析結果を現場へフィードバック</p> <p>○医療従事者の医療事故防止に関する教育</p> <p>○事故防止のための基礎知識の提供</p> <p>○事故報告等から必要なマニュアルを作成</p> <p>○インシデントサマリに再発防止策を提案</p> <p>○リスクマネジャーと現場を相互チェック</p> <p>○事故防止マニュアルの見直し</p> <p>○指示受け等のルール作成</p> <p>○指差し確認の呼びかけ</p> <p>○院外の事故情報の提供による注意喚起</p>
--

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有
<ul style="list-style-type: none"> ・ 指針の主な内容： <ol style="list-style-type: none"> 1. 院内感染対策に対する基本的な考え方 2. 院内感染対策のための委員会に関する基本的事項 3. 従業者に対する院内感染対策のための研修に関する基本方針 4. 感染症の発生状況の報告に関する基本方針 5. 院内感染発生時の対応に関する基本方針 6. 患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針 	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年 12 回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動の主な内容： 下記の事項を審議する。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 院内感染予防の方策及び監視に関すること (2) 院内感染対策のガイドラインの策定及びその実施に関すること (3) 院内感染についての教育活動に関すること (4) 院内感染の調査に関すること (5) その他院内感染に関して委員会が必要と認める事項 	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年 2 回 ほか

<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の主な内容 : (1) セミナー 『Surgical Site Infection 当科の取り組み～周術期の Clinical Path～』 7月2日 講師: 小林美奈子 (三重大学医学系研究科) (2) セミナー 『SSI 予防の意義とその経済効果』 10月23日 講師: 樫村暢一 (手稲溪仁会病院 副院長) (3) 感染対策研修 (実習) 『スタンダードプレコーションズ の理解』, 『防御具の着脱手順実践トレーニング』, 『手洗いの種類と理解』, 『手洗いの実践トレーニングと評価』 7月～10月 (80回) 講師: 龍口さだ子 (感染対策専任看護師長)
--

④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況

<ul style="list-style-type: none"> ・ 病院における発生状況の報告等の整備 (有) ・ その他の改善のための方策の主な内容 : 院内感染対策チーム (HICT) の会議において, 院内感染に関する問題を検討し, その改善策等を院内感染対策委員会に諮る。また, その改善策等を感染対策ニュースとして院内に周知する。

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	有
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 1回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の主な内容 : 【平成19年度】 医療安全研修 (講演) 『手術に関連した継続薬剤の注意点 ～手術前の休薬～ 』 	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	

<ul style="list-style-type: none"> ・ 手順書 (有) ・ 業務の主な内容 : <ol style="list-style-type: none"> 1) 医薬品の採用 2) 医薬品情報の収集・管理・提供 3) 医薬品の購入管理 4) 薬剤部から外来・入院患者への医薬品の処方・交付 5) 病棟における医薬品の管理 6) 中央診療施設, 外来部門における医薬品の管理 7) 入院患者への医薬品使用等の管理・指導
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医薬品に係る情報の収集の整備 (有) ・ その他の改善のための方策の主な内容 : <p>医療安全管理部のカンファレンスにおいて, インシデント事例の報告や医薬品に関する問題提起などを受けて検討し, その改善策等を院内に周知する。</p>

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全のための責任者の配置状況	有
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 1回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の主な内容 : <p>【平成19年度】</p> <p style="padding-left: 40px;">医療安全研修(講演)『MRI検査について』</p> <p style="padding-left: 80px;">『PET-CT検査について』</p> 	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	

- ・ 計画の策定 (有)

厚生労働省通知に挙がっている7項目の医療機器について策定

- ・ 保守点検の主な内容

ME機器管理センター、放射線部が中心となって保守点検計画を実施。

製造販売業者の添書・指導に基づく保守点検、または外部業者への委託により、動作確認や部品確認を行う。

④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況

- ・ 医療機器に係る情報の収集の整備 (有)

- ・ その他の改善のための方策の主な内容 :

医療安全管理部のカンファレンスにおいて、インシデント事例の報告や医薬品に関する問題提起などを受けて検討し、その改善策等を院内に周知する。

(様式第13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	病院長 富田 勝郎
閲覧担当者氏名	総務課長 神村 茂
閲覧の求めに応じる場所	病院資料閲覧室

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0件
閲覧者別	医師	延 0件
	歯科医師	延 0件
	国	延 0件
	地方公共団体	延 0件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	65.03%	算定期間	平成19年4月1日～平成20年3月31日
算出根拠	A: 紹介患者の数	11,262人	
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数	7,524人	
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数	559人	
	D: 初診の患者の数	22,224人	

(注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて少数点以下第1位まで記入すること。

2 A、B、C、Dは、それぞれ延数を記入すること。